

2012年3月9日

報道関係各位

欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan)  
会長 フィリップ・フォシェ

## 欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan) 会員会社による 東日本大震災からの早期の復興のための支援継続について

昨年3月11日に発生した東日本大震災は、未曾有の大惨事でした。欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan: 会長 フィリップ・フォシェ) の会員21社は、大きな混乱の中でもそれぞれのネットワークを通じ、またその他の製薬業界団体および医療関係者の皆様と連携し、被災地に何が本当に必要なのか、製薬会社としてはどのようなサポートができるのかを検討しました。その結果、義援金の寄付、医薬品の無償提供\*ならびにその他の支援として以下のような活動を実施致しました。

### 【会員会社の主な支援活動】

- 避難所、仮設住宅での健康管理支援
- 仮設診療所、ドクターカー、福祉用具の寄贈
- 遺児のための支援施設の設立
- コンサートや科学に関するイベントなど若い人や子どもたちへの支援
- 被災地の学生のための奨学金制度

震災から1年を迎えるにあたり、会員会社は、被災地の皆様の日でも早い回復のために、遺児を含めた子供たちのサポート、節電への協力などと共に、製薬会社に関連の深い健康管理のサポートなど、被災地におけるニーズを把握するよう努めながら、被災地の幅広い復興支援に貢献していきます。

### \*注釈:

EFPIA Japan の会員各社は、震災発生以降、それぞれの規模に応じた支援を行ってきました。会員会社による支援状況の集計の要約は以下の通りです。(2012年3月9日現在: 回答21社中21社)

義援金:	約36億円
医薬品無償提供:	約9億6千万円
医薬品提供以外の支援:	約3億7千万円

金額非開示の会社は集計に含めておりません。また、義援金と医薬品無償提供の内訳を非開示の会員会社については、その合計額を義援金に含めて集計しております。

### ☆ お問合せ先:

EFPIA Japan 広報委員会委員長 (ノバルティス ファーマ広報部) 喜多 英人  
TEL: 03-3797-8009